■先輩職員からの一言(令和3年4月採用)



ひらばやし つばさ 平林 翼さん (松本あさひ学園 心理支援員)

■入社の動機

これまでの経験や学んだ事を活かせる職場だと思ったからです。

■やりがいを感じるときは

自分と子どもたちの成長を、一緒に実感できるのが魅力だと思います。「こうした方がいいかな」とその子ができる範囲で試し、問題行動が少なくなり成長した姿を見れる反面、自身も新しい事を取り入れる等柔軟性が必要です。

■受験生へのメッセージ

大変な事も多い職場ですが、明るい先輩職員の方々がサポートしてくれます。 未経験でも大丈夫ですので、お待ちしています☆

ひらた あけみ 平田 明海さん (西駒郷 支援員)

■入社の動機

人と関わることが好きなことと、障がい者施設で母が働いていたこともあり、 障がい者支援員に興味を持ちました。学校で学んできたことも活かしながら、 様々な場所で利用者さんをサポートしていきたいと思ったからです。

■やりがいを感じるときは

利用者さんが楽しく過ごせるように考えた事が上手くいき、笑顔をたくさん見れた時はやりがいを感じました。利用者さんが今までできなかったことができるようになった時は嬉しかったです。

■受験生へのメッセージ

コミュニケーションの工夫など難しいこともありますが、利用者さんと一緒に考えたり、笑ったりできる素敵な仕事だと思います。



チームで協力して仕事をしています 楽しく、一緒に体を動かしましょう!

こいずみ かおる

小泉 郁さん (長野県障がい者福祉センター スポーツ指導員)

■入社の動機

私が知っているスポーツの楽しさ、爽快感、新たなことができるようになった時の達成感、喜びなどを、多くの方に伝えたいと思ったのがきっかけです。また、新たな挑戦として、障がい者のスポーツ指導員を選びました。

■やりがいを感じるときは

日常業務の中で利用者の方に、また一緒に身体を動かしたいと声をかけて頂いた時、そして教室を担当した際、参加者から、毎回楽しみにしてると聞き、とても嬉しく、やりがいを感じました。

■受験生へのメッセージ

この仕事は、チームで協力して作り上げていくことが大切だと感じています。利用者の方と一緒に考え、スポーツの楽しさを伝えられるように頑張りましょう。

野口 幸祐さん (泉平ハイツ 介護員)

■入社の動機

泉平ハイツで介護実習を行った際に、職員、利用者の方々の雰囲気を知り、自分もこの場所で働きたいと思いました。

■やりがいを感じるときは

利用者の方々を支援する中で、その人の笑顔を見ることができると、これからも頑張ろう!と思います

■受験生へのメッセージ

一人ひとりに笑顔で接すること、介護の知識を深めていくことが、長く続けていく為に大切ではないかと考えています。どうぞよろしくお願いします。



